

No.	002	—	1003	事務事業名	災害対策事業										公的関与	4
-----	-----	---	------	-------	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	危機管理課		係 名	危機管理係		電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@city.toon.lg.jp				
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	補助等		実施計画	非該当		事業期間	年度 ~ 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実			主要施策	1 総合的な防災・減災対策の充実				
	事業の目的	風水害や地震等の発生に伴う災害対策及び対応を行うため。						根拠法令等							
	事業の手段	災害時の食料等の整備及び災害発生時の対応を行います。						掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標		
		備蓄用非常食の購入(食糧)		災害時の備え				食		目標	2,500	2,500	2,500	2,500	
										実績	2,308	3,568			
		備蓄用非常食の購入(飲料水)		災害時の備え				ℓ		目標	2,000	2,000	2,000	2,000	
										実績	2,000	2,000			
市職員防災士資格取得		災害時の備え				人		目標	-	5	5	5			
D O	活動内容	①	備蓄用非常食の購入(食糧)					④							
		②	備蓄用非常食の購入(飲料水)					⑤							
		③	市職員防災士資格取得支援												
	予算費目	会計	一般会計				費目名	消防				費			
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	805 千円		399 千円		0 千円								
		一般財源	4,142 千円		5,587 千円		16,638 千円								
		計(A)	4,947 千円		5,986 千円		16,638 千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	0.523 人	3,322 千円	0.309 人	1,951 千円	0.400 人	2,525 千円								
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		8,269 千円		7,937 千円		19,163 千円									
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	危機管理係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)													
	必要性	今後発生が危惧されている南海トラフ地震や集中豪雨等の大規模災害発生時の対策として必要な事業です。													
	有効性	昨年度から開始した市職員に対する防災士資格取得支援は、災害時に適格な判断と行動をとれるような体制を作るため有効です。													
	達成度	購入する食糧等については、計画的に進めることができます。昨年度から開始した職員の防災士資格取得支援については、目標人数の6割でした。													
	効率性	購入する備蓄品の見直し等を行い、適正に運用できています。													
	当面の課題	災害の多様化、長期化また、災害件数が増加傾向にあることから、より一層の備蓄品の充実が必要となります。													
	改 革 画	過去の災害事例を参考に必要な備蓄品の検討を行い、備蓄品の充実を図ります。													
	二次評価者	危機管理課長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項	能登半島や豊後水道における地震の発生により、市民の防災・減災意識が高揚しています。今後、いつ発生するか分からない南海トラフ地震の発生を見据え、災害に備え、災害に強い街づくりの一環として、備蓄物品の充実は必要不可欠な事業です。													

No.	002	—	2001	事務事業名	交通安全一般事務費										公的関与	2
P L A N	課 名	危機管理課		係 名	防災安全係		電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@ciyu.toon.lg.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	補助等		実施計画	該当	事業期間	年度 ～ 期間設定なし						
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	6 防犯・消費生活・交通安全対策の充実			主要施策	4 交通安全対策の総合的推進					
	事業の目的	交通事故のない、市民が安全して生活できる環境を作るため。						根拠法令等								
	事業の手段	交通弱者である子供や高齢者に対し、交通安全思想の普及啓発を図ります。						掲載計画	東温市交通安全計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標			
		交通安全教室及び自転車教室の実施回数		事業の主となる活動のため				回	目標	30	30	28	28			
									実績	30	30					
		春・秋・年末の交通安全週間等での交通安全啓発活動		事業の主となる活動のため				回	目標	39	40	39	40			
									実績	39	40					
D O	活動内容	①	松山南交通安全協会と共同で交通安全教室や自転車教室の実施					④								
		②	東温市交通安全指導員による該当啓発活動やイベント等での交通安全対策					⑤								
		③														
	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費				
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考							
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		一般財源	6,137 千円		6,365 千円		5,210 千円									
	計(A)	6,137 千円		6,365 千円		5,210 千円										
人件費(B)	正職員工数・経費	0.476 人	3,023 千円	0.471 人	2,973 千円	0.471 人	2,973 千円									
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
全体事業費(A+B)	9,160 千円		9,338 千円		8,183 千円											
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	防災安全係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持	
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)														
	必要性	交通安全対策は行政の責務であり、県下関係機関と連携した事業を展開する必要があります。														
	有効性	公共にしかできない事業であり、事業内容も適切です。														
	達成度	継続的に交通安全啓発活動を行っており、引き続き実施していきます。														
	効率性	交通安全教室は実地で安全に配慮した方法で実施する必要があるため、よりよくなるよう改善に努めながら教室を実施していきます。														
	当面の課題	交通事故そのものは減少傾向にありますが、引き続き交通安全啓発活動を行い、更なる交通事故減少に努めます。														
	改 革 画	「東温市交通安全計画」に基づき、関係機関・団体等と連携して交通事故のない東温を目指します。														
	二次評価者	危機管理課長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	方法改善	
	二次評価での指摘事項	市内で交通事故を発生させないよう、市民の意識向上を引き続き図る必要があります。なお、高齢者に対しては、交通安全セーフティーアドバイザーの訪問事業により、より一層の交通安全啓発に努める必要があります。														

No.	002	—	2017	事務事業名	防災訓練事業										公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

PLAN	課 名	危機管理課		係 名	防災安全係		電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@city.toon.lg.jp				
	事業区分	ハード事業			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	年度 ～ 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実		主要施策	3 防火・防災意識の高揚と自主防災組織等の育成					
	事業の目的	市民の防災意識の向上と、地域防災力の向上を図るため。						根拠法令等	災害対策基本法						
	事業の手段	東温市総合防災訓練、東温市水防工法訓練を実施します。						掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標		
		東温市総合防災訓練		自主防災組織による避難所運営				回	目標	1	1	1	1		
									実績	1	1				
		東温市水防工法訓練		水防工法				回	目標	1	1	1	1		
									実績	1	1				
							目標								
							実績								
DO	活動内容	①	避難所の開設及び運営						④						
		②	土のう作成及び各種水防工法の実施						⑤						
		③													
	予算費目	会計	一般会計				費目名	消防				費			
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	816 千円		1,495 千円		2,082 千円								
		計 (A)	816 千円		1,495 千円		2,082 千円								
人件費 (B)	正職員工数・経費	0.219 人	1,391 千円	0.401 人	2,532 千円	0.401 人	2,532 千円								
	臨時職員工数・経費	0.006 人	13 千円	0.006 人	13 千円	0.006 人	13 千円								
全体事業費 (A+B)		2,220 千円		4,039 千円		4,626 千円									
CHECK・ACTION	一次評価者	防災安全係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)													
	必要性	地域防災力を向上させ、災害時における被害の軽減を図るために必要な事業です。													
	有効性	市民の防災意識と地域防災力の向上に繋がるため、継続して実施することが有効です。													
	達成度	訓練を実施することで、市民の防災意識が向上し、災害に備えることの重要性に理解が深まっていることから訓練の目的は概ね達成しています。													
	効率性	市民の防災意識の向上と地域防災力を向上させるためには、今後も訓練を継続していく必要があります。													
	当面の課題	市民参加型の訓練として、水防工法訓練や、避難所運営訓練を実施していますが、他機関と連携することが少なく、災害発生時は多くの他機関と連携するため、今後は医師会や消防団、災害ボランティア等と連携した訓練を実施する必要があります。													
	改 革 画	医師会や消防団、災害ボランティア等と連携し、実効性の高い訓練が実施できるよう訓練内容、実施方法について検討を行います。													
	二次評価者	危機管理課長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項	市民の参加が欠かせない重要な事業です。なお、実施するに当たっては、どの様に実施すれば住民意識の向上に繋がるかなど、様々な分野の意見も取り入れ、実のある訓練にする必要があります。													

No.	002	—	2022	事務事業名	避難所整備強化事業										公的関与	2
-----	-----	---	------	-------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	危機管理課		係 名	危機管理係		電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@city.toon.lg.jp			
	事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実		主要施策	1 総合的な防災・減災対策の充実				
	事業の目的	南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備えるため。						根拠法令等						
	事業の手段	避難所の資機材整備及び機能強化を行います。						掲載計画						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標			
		防災倉庫購入		購入数		棟	目標	16	19	20	22			
							実績	18	19					
							目標							
							実績							

D O	活動内容	①	避難所用圧縮毛布購入				④				
		②	防災倉庫購入				⑤				
		③									
	予算費目	会計	一般会計				費目名	消防			
	直接事業費		令和 4 年度決算	令和 5 年度決算	令和 6 年度予算	備 考					
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円						
		地方債	0 千円	0 千円	57,100 千円						
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円						
		一般財源	23,776 千円	22,224 千円	4,349 千円						
		計 (A)	23,776 千円	22,224 千円	61,449 千円						
人件費 (B)	正職員工数・経費	0.713 人	4,528 千円	0.207 人	1,307 千円	0.500 人	3,157 千円				
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
全体事業費 (A + B)		28,304 千円		23,531 千円		64,606 千円					

C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	災害発生時の避難所における生活環境の向上のため、必要な事業です。												
	有効性	市民の安全と安心を確保し、防災・減災対策を行う上で有効です。												
	達成度	毎年定期的に備蓄を行っており、概ね目標を達成しています。												
	効率性	定期的に避難所用資機材の整備を行っていきます。												
	当面の課題	避難所強化の一つである耐震性貯水槽設置については、工事費が大きいため緊急防災・減災対策事業債の今後の動向を確認しながら、設置工事時期等の検討を行う必要があります。												
	改 革 画	代替策等の検討を行い、避難所の強化に努めます。												
	二次評価者	危機管理課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項		能登半島や豊後水道における地震の発生により、市民の防災・減災意識が高揚しています。今後、いつ発生するか分からない南海トラフ地震の発生を見据え、災害に備え、災害に強い街づくりの一環として、避難所設備の充実は必要不可欠な事業です。											